



2p … 道路災害復旧に
3億3500万円

4p … 国保税引き下げ・
子どもの医療費助成拡大

6p～… 一般質問

16p～… 富谷町議会全員協議会質疑
東日本大震災 町の対応・今後の対策は

とみ や だより 議会

No. 154

2011年(平成23年)
8月1日発行

東日本大震災

道路災害復旧に3億3500万円

平成23年第2回定例会は6月7日に招集され10日までの4日間で開かれました。平成23年度一般会計補正予算、各種会計補正予算、平成22年度一般会計補正予算、各種会計補正予算、人権擁護委員、農業委員の諮問など、27案件すべて原案どおり可決しました。一般質問は15人の議員が行いました。



▲ 議場が被災したため、今議会は役場会議室を仮議場として開会しました。

補正予算

おもなつかいみち

- 道路等復旧事業
3億3500万円
- 震災対応雇用創出事業
1億243万円
- 倒壊家屋解体業務事業
6288万円
- 住宅修繕支援金事業
4000万円
- 農業用施設災害復旧費
2042万円

平成23年度富谷町一般会計補正予算に8億3078万9000円を追加して、125億3578万9000円とする提案がありました。

この提案に対し議会は慎重に審議を行い、採決の結果全員賛成で原案どおり可決しました。

歳入は主に、災害復旧の国・県負担金、補助金、

基金繰入金及び災害復旧事業債です。歳出は主に、道路災害復旧事業3億3500万円、震災対応雇用創出事業1億243万4000円です。

52人の雇用の創出が見込まれます。国民健康保険特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算は、全員賛成で原案どおり可決しました。

8割ものカット はやりすぎ

反対 永野 久子

今回の補正では、震災時の職員の時間外勤務手当が大幅に削減されており、住民の中からは「8割ものカットはやりすぎ

だ」との声が出ています。県も時間外勤務手当の削減に対して、「明らかに労働基準法違反で罰則規定もある。住民感情というが、法令上は許されない」との見解を示しています。町長は「町民の目線」を理由にあげていますが、労働の対価を不当に削減することは、働く人々全体の労働条件を低きに誘導し、ひいては住民の不利益につながるものと考え反対します。

討 論

一般会計補正予算

東日本大震災に あてられ適正

賛成 伊豆田 待子

この補正予算は、3月11日に発生した東日本大震災のためのものです。ライフラインが止まり、家が傾き、損壊したり、

指定避難所、一時避難所にはのべ約1万3700人の方々が避難しました。仮設トイレ設置に683万円、給水業務に898万円、震災ごみ回収業務に1342万円、災害弔慰金5000万円、災害障害見舞金2500万円、公共施設の災害復旧費用に約3億円などがあてられたことから、適正な補正予算と認め賛成します。

災害弔慰金 350万円を500万円に

12の専決処分を承認

専決処分とは

専決処分とは地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り地方公共団体の長が議会に代わって処理することです。

関連法の改正により、災害弔慰金350万円を500万円に、障害見舞金150万円を250万円にするなど、災害弔慰金の支給に関する条例の一部改正や平成22年度一般会計補正予算など、12件の専決処分を承認しました。

Q 補正予算の内容はどのようなものですか。
A 主に震災復旧関連事業です。

Q 震災復旧関連事業の主な使いみちはどのようなものですか。
A 小中学校ほか公共施設、公用施設の災害復旧工事費3億2572万3000円、扶助費、災害弔慰金、災害障害見舞金8593万8000円、道路橋梁・河川災害復旧費8581万円、農業用施設災害復旧費1480万円等が主なものです。

課税限度額引上げ ずとも罰則なし

反対 佐藤 聖子

国保税の課税限度額を医療分で1万円、後期高齢者支援金を1万円、介護納付金は2万円引上げるものです。これにより

限度額は77万円にもなります。課税額の増加分は500万円です。条例の改正は4月1日施行にむけ専決処分されましたが、課税限度額を引上げなかったとしても罰則はありません。今議会に国保税引下げが提案され可決されました。限度額据え置きのまま予算化し、せっかくの減税がだいなしになるようなことは避けるべきだったと考え反対します。

討 論

国民健康保険税条例の 一部改正

中低所得者の 負担軽減につながる

賛成 小川 昌義

今回の改正は、平成23年3月30日付けで地方税法施行令の一部を改正する政令が公布されたことによる条例の改正です。

この改正により、基礎課税額が医療給付分で50万円が51万円に、後期高齢者支援金は13万円が14万円に、介護納付金分10万円が12万円に引き上げられました。改正で影響を大きく受けるのは主に高所得者層です。国民健康保険税全体で考えれば、結果として加入者の7割強を占める中低所得者層の負担分軽減へとつながるもので賛成します。

国保税引き下げで 加入者の負担を軽減

平成25年までの3カ年の国民健康保険の財政状況を見過し、給付費の上昇に対応できる財源を確保しながら、加入者の負担軽減を図るため税率の引き下げを決定しました。

内訳は、中・低所得者層の負担軽減を重点化するため応益割（均等割・平等割）の引き下げ、また、応能割（所得割・資産割）についても見直しを行い税率を引き下げました。

富谷町の国民健康保険は、世帯数約5000世帯、人数で約9500人が加入しています。今回の改正により国民健康保険財政調整基金から1億2000万円取り崩します。

全員賛成で原案どおり可決しました。

医療給付費分	改正後	現 行	比較増減
均等割 (加入者1人当たり)	23,100 円	27,600 円	△ 4,500 円
平均割 (1世帯当たり)	24,900 円	39,900 円	△ 15,000 円
所得割	7.14%	7.40%	△ 0.26%
資産割	25.00%	30.00%	△ 5.00%

10月から

子どもの医療費助成の範囲拡大

富谷町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正について議案が提出されました。

この議案は、子どもが医療機関で受診した際に、医療費（保険診療内に限る）の自己負担額が無料になる制度です。

このたびの改正は、保護者の負担の軽減と子どもが安心して医療を受けられる体制の整備が目的です。

改正前は、助成対象が「通院および入院を就学前まで」となっていました。改正後は「通院は小学3年生まで、入院は中学3年生まで」に対象範囲を広げます。



この制度の拡大により、人口増加と定住化の促進を図り、子どもの健やかな成長を支援します。全員の賛成で原案どおり可決しました。

		改正後 (10月1日から)	改正前
対象 年齢	通院	小学3年生まで	就学前まで
	入院	中学3年生まで	就学前まで

こんなことが決まりました

● 定例会ダイジェスト ●

第2回定例会

暴力団の利益となる公の施設の使用等の制限に関する条例の一部改正

..... 全員賛成

富谷町国民健康保険税条例の一部改正..... 全員賛成

富谷町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正..... 全員賛成

平成23年度富谷町一般会計補正予算（第1号）..... 全員賛成

平成23年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）..... 全員賛成

平成23年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第1号）..... 全員賛成

平成23年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第1号）..... 全員賛成

平成23年度富谷町水道事業会計補正予算（第1号）..... 全員賛成

人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること

.....（佐藤 文人さん） 賛成16人、反対1人

人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること

.....（久道 紀子さん） 全員賛成

人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること

.....（内ヶ崎 千歳さん） 賛成16人、反対1人

専決処分の承認を求めること

（平成22年度富谷町一般会計補正予算（第10号））..... 賛成14人、反対3人

専決処分の承認を求めること

（平成22年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第4号））..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（平成22年度富谷町水道事業会計補正予算（第5号））..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例）..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（富谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）..... 賛成15人、反対2人

専決処分の承認を求めること

（富谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例）..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（平成22年度富谷町一般会計補正予算（第11号））..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（平成22年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第5号））..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（平成22年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第5号））..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（平成22年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること

（平成23年東北地方太平洋沖地震による災害被害者に対する町税の減免に関する条例）..... 全員賛成

専決処分の承認を求めること（富谷町税条例の一部を改正する条例）

..... 全員賛成

富谷町農業委員会委員の推薦..... 全員賛成

富谷町議会委員会条例の一部改正..... 全員賛成

東京電力福島第一原子力発電所事故の一刻も早い収束と放射能汚染から国民を守る対策の強化、再生可能エネルギーの研究・開発・実用化を求める意見書..... 全員賛成

東北地方太平洋沖地震による災害復旧・復興に関する決議..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

..... 全員賛成

人権擁護委員に

佐藤さん

久道さん

内ヶ崎さん

再任



佐藤文人さん



久道紀子さん



内ヶ崎千歳さん

人権擁護委員の任期が満了となるため、再び候補者として佐藤文人さん（ひより台二丁目）、久道紀子さん（日吉台三丁目）、内ヶ崎千歳さん（町下）の3人を推薦するものです。任期は3年です。人権擁護委員は、人権相談、人権思想の啓蒙を行うもので、現在9人の委員が活動しています。



伊豆田待子議員

農業委員に

伊豆田待子議員を

推薦

議会から推薦する農業委員の任期が7月19日で満了となるに伴い、再び伊豆田待子議員を推薦することに決定しました。

次のページから一般質問